

3回生 必修教科「音楽」授業のシラバス

教科名	音楽	科目名	単位数	35	時間
科目の目標	○音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、豊かな感性と情操を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、音楽文化を尊重する態度を育てる。				
教科書	中学音楽3「音楽のおくりもの」 中学器楽「音楽のおくりもの」	副教材			

1 学習の目標

○音楽の幅広い活動を通して、感性を高め、創造的な表現と観賞の能力を養い、音楽を愛好する心情を身に付ける。

2 学習の方法

- (1) 予習について
○基本的には必要ありません。
- (2) 授業について
○教科書2冊・アルトリコーダーの3点を使用します。
- (3) 復習について
○基本的には必要ありません。

〈学習アドバイス〉

○多様な音楽のよさや美しさを感じ取って音楽活動に生かそう。
 ○自分のイメージをもって表現しよう。
 ○音楽に親しみ、音楽を進んで表現したり、鑑賞したりしよう。気付いたことは積極的にメモをしよう。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
①知識・技能	音楽の基礎的な知識・技能を身に付けている姿を評価します。
②思考・判断・表現	音や音楽のよさや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で創意工夫し、自己のイメージをもって創造的に表現している姿を評価します。
③主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、音楽を進んで表現し、鑑賞しようとする姿を評価します。

(2) 評価の方法（以下観点①～③は「(1) 評価の観点」と対応する）

観点	評価材料	定期 考査	単元 テスト	小 テスト	実技 実習	発言 発表	作品	レポ ート	ノート	ワーク シート	討議				
①知識・技能		◎								○					
②思考・判断・表現					◎	○									
③主体的に学習に取り組む態度						○				○					

〈担当者からのメッセージ〉

○学習の基本は授業です。予習や復習は特に必要ありませんので、授業を積極的に受けるよう心がけて下さい。表現活動では、大きな声で歌ったり、演奏したり楽しく活動しましょう。

■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探求心		情報活用力		調整力		自律心	寛容さ	感受性	生命尊 重の心	強くし なやかな心身	日本人 としての誇り	多様性 の尊重
関心 ・意欲	問題 発見力	情報 収集力	論理的 思考力	共感的 態度	意見交換 ・調整力							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
課題に関心をもち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる。	事象や関係を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に思考することができる。	相手の感情、思考、行動を理解し、共感を示すことができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志をもち、周囲に流されことなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合うことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さと健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体をもち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着をもち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

4 授業計画 ※【知識・技能】→①、【思考・判断・表現】→②、【主体的に学習に取り組む態度】→③

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力
4	☆音色と響き（4） 「ボレロ」	主題とリズムの徴収 音色や音量の変化の徴収 作曲家の確認と楽曲全体の鑑賞	③曲のしくみやオーケストラに関心を持ち、多様な表現を積極的に聴き取ろうとしている。 ③主題が繰り返し現れることに気づき、楽器の組み合わせによる音色や音量の変化の違いを感じ取っている。 ①音色や音量の変化、それらによって生み出される楽曲全体の特徴を聴き取っている。		ABCEM
5	☆情景を思い浮かべて（2） 「花」	主旋律の歌唱と歌詞の理解諸記号や旋律の確認 旋律の変化の確認	③曲が表す情景の豊かさに関心をもち、曲にふさわしい表現をしようと活動している。 ②言葉と旋律の関わりを感じ取り、それによるリズムや音の変化を理解し表現を工夫している。 ③諸記号の意味や旋律のまとまりを理解し、音域やリズムに応じた発声や発音で表現している。		BCD
6	☆合唱（8） 「文化祭のHR合唱曲」	主旋律の歌唱と歌詞の理解諸記号や旋律の確認 パート別及び全体練習 歌詞の理解 まとめの表現	③曲が表す情景の豊かさに関心をもち、曲にふさわしい表現をしようと活動している。 ②言葉と旋律の関わりを感じ取り、それによるリズムや音の変化を理解し表現を工夫している。 ③諸記号の意味や旋律のまとまりを理解し、音域やリズムに応じた発声や発音で表現している。		ABDGHM
7					
8	☆日本の歌（3） 「荒城の月」	主旋律と強弱記号の設定の確認 声部の役割による表現の工夫	②音楽の諸要素を曲の特徴と関連させて感じ取り歌詞の内容や声部の役割などとともに表現を工夫している。 ③歌詞の内容から作者の心情を感じ取り、曲の特徴と関わらせて表現を工夫しようと活動している。	1 学期期末考查 「ボレロ」「花」「荒城の月」	CIL
9	☆リズムを感じ取って（3） 「ジョイフルコンビネーション」	諸記号の確認	③リズムを正確に表現している。	「ジョイフルコンビネーション」発表	ABK
10	☆曲想の変化（3） 「帰れソレントへ」 「大きな古時計」	転調の理解 表現の工夫 まとめの表現 基礎的な歌唱技能の確認 リコーダー演奏	③曲の特徴やしぐみに関心をもち、より豊かな表現を目指して意欲的に取り組んでいる。	リコーダーテスト 「大きな古時計」	AEHM
11	☆音色と響き（2） 「ライオンは寝ている」	和音の確認 声部の組み合わせの工夫	①②主旋律と他声部の関わりとその効果を感じ取り強弱の設定とともに表現を工夫している。		HJM
12	☆世界のさまざまな音楽文化（3） 世界と日本の歌声	さまざまな音楽文化の理解 表現の特徴の聴取	③世界の諸民族の音楽や郷土の伝統音楽などの表現の特徴に関心をもち、意欲的に聴いている。 ①特徴的な発声の仕方、拍節の現れ方やリズムなどの音楽の特徴を感じ取っている。 ①声や楽器の音色、リズムや拍子の特徴などを聴き取っている。		CHM
1					
2	☆日本の舞台芸術（2） 能「羽衣」	舞台の構成の理解 あらすじの確認 場面鑑賞	③能・オペラの舞台構成や物語の進行とともに変化する音楽の表現に関心を持ち、意欲的に視聴している。 ①能・オペラの特徴的な表現を、音楽の諸要素の変化や物語の進行と関連させて感じ取っている。 ①能・オペラの舞台構成を理解し、楽曲の背景となる歴史や文化とともに表現の特徴や多様さを視聴している。	2 学期期末考查 「帰れソレントへ」世界と日本の歌声「羽衣」「アイーダ」	CDL
3	☆総合芸術の魅力を味わおう（2） 「アイーダ」から第2幕	あらすじの理解 舞台構成と総合芸術の確認オペラの特徴的な表現のまとめ 場面鑑賞			BCDM
	☆合唱（3） 「前期課程修了式合唱曲」				ABDGHM